

登録コード:MH199400 開講年度:2026		授業科目区分	専攻専門科目 必修
科目名	看護研究Ⅰ（研究計画）【22M～24M】 Nursing Research I		
担当教員	五十嵐 久人 他 岡島 志野		
対象専攻/学年、講義期間、曜日・時限	看護学専攻/4年 不定期 集中・不定期		
単位数、講義室	2単位	遠隔授業科目	
信大コンピテンシー	該当		
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素	⇔	授業の達成目標
	MH22カリ・保健		
	保健・医療において生じている現象を分析し、健康問題を解決するために必要な科学的根拠に基づいた判断の進め方について理解することができる。	⇔	保健・医療において生じている現象を分析し、着想した疑問を研究疑問に変換するため、研究における倫理的配慮を反映した研究計画書作成までのプロセスを理解できる。
	多くの学問分野に接して幅広い教養と探求的、創造的思考を身に付け、保健・医療の専門職者として必要な学修課題や目標を自ら設定し、常に課題の克服や目標達成に取り組むことができる。	⇔	多くの学問分野の知見の検索を通じて、助言を受けながら探求的、創造的思考を通して、講義・実習等で抱いた疑問・関心を研究課題に発展させ、それに応じた研究方法を立案できる。
	MH25カリ・保健・看護、MH23カリ・保健・看護		
	《科学的探求力》変化し続ける社会で派生する多様な課題に対して、地域・国際的な視点から、科学的・倫理的・道徳的・創造的に課題に対応していく探究心と、課題克服や目標達成に向けて生涯をかけて取り組む力が身についている。	⇔	看護実践や現象に対する疑問をもとに、先行研究や理論を批判的に検討し、科学的根拠に基づいた研究課題および研究目的を明確に設定することができる。
	《問題解決力》保健・医療・福祉の場で生じる多様な情報を、科学的・多角的に収集・評価・分析し、最新情報と科学的根拠に基づいて判断を行うとともに関係者に伝えることができる。	⇔	看護の現場や社会的背景に内在する課題を分析し、研究による解決を見据えて、適切な研究方法を選択し、実現可能性および倫理性を考慮した研究計画を立案することができる。
	《プロフェッショナルリズム》看護専門職者として生命を尊ぶ倫理観と責務・行動規範を身に付け、人々の健康と社会の発展に向けて省察的・自律的に行動することができる。	⇔	看護専門職としての責任と倫理観を踏まえ、研究対象者の尊厳と安全に配慮しながら、看護学の発展や社会への貢献を意識して、誠実かつ主体的に研究活動に取り組むことができる。
授業で学べる「テーマ」	その他		
全学横断特別教育プログラム			
授業概要	講義や臨地実習を通して関心や疑問を持ったテーマについて文献検討を行い、看護に関する研究課題を見出していきます。そして、見出した研究課題を解決するために適した研究デザインを選択し、研究計画書を作成します。このプロセスを通して、基本的な研究枠組みと方法について学び、看護を追及する研究態度を身につけます。 この授業は、1年次から3年次までに修得した看護学の知識や実習での体験を通じて着想した疑問を研究疑問に落とし込む方法を学びます。それは卒後教育・研修で求められる能力です。また、看護研究Ⅱに取り組む場合は並行して学んでもらいます。 本授業は担当教員の保健医療機関における医療職者としての実務経験や研究者としての経験を生かして講義・演習を行います。		
授業計画	研究課題に応じ学生ごとに担当教員が決定するので、担当教員と相談しながら研究計画書と論文作成までの実施計画を立て、それに基づいて進めていく。 下記の講義に必ず出席すること。 ・2026年4月15日（水）9:00～10:30 [211教室（予定）] 保健学科倫理審査会「研究倫理審査の申請について」 成果物の作成と提出期限：12月初旬 ※成果物の提出が終了次第、授業アンケートに回答してください。		
授業の進め方	各教員が学生と相談しながら授業を進めていきます。		
テキスト、教材、参考書	必要に応じて各教員が紹介します。		
成績評価の方法	履修態度、研究計画書または論文などの成果物により総合評価し、100点満点とします。		
成績評価の基準	(1)問題の設定が適切であり、(2)その問題の背景を文献検討から説明できており、(3)その問題にどのような課題があるのかを指摘できており、(4)それらの課題に対して適切な研究方法が計画でき、(5)倫理的配慮についての検討が加えられ、かつ、教員を感心させるレベルにあれば「卓越している（秀）」。(1)から(5)の5項目を満たしていれば「かなり上にある（優）」。4項目までできていれば「やや上にある（良）」。3項目までできていれば「水準にある（可）」。 秀：100—90点 優：89—80点 良79—70点 可69—60点		
事前事後学習の内容	各担当教員からその都度示されます。 本授業の単位修得には90時間の学習が必要であるため、以下のような学習時間を必要とします。 授業時間60時間（2時間×30回）＋自己学習時間30時間（1時間×30回）＝90時間 ※以上の自己学習時間を考慮して、事前・事後学習に意欲的に取り組んでください。		

学生へのメッセージ並びに質問，相談への対応	2024年7月に3年生を対象とした説明会を実施しました。その後希望調査を行い、調査結果を参考に研究課題に応じて学生の配置を決定しました。 質問への対応：五十嵐久人 <higaras@shinshu-u.ac.jp> 岡島志野 <okajimas@shinshu-u.ac.jp> オフィスアワー：随時（要事前連絡） 保健学科中校舎4階 五十嵐久人研究室
-----------------------	--